

# 日本医史学雑誌 第五十一卷 第三号 目次

## 原著

|                              |      |     |
|------------------------------|------|-----|
| 緒方洪庵と添田玄春——西洋医学所頭取役宅の新築をめぐつて | 深瀬泰旦 | 三三七 |
| 華岡青洲研究史                      | 松木明知 | 三五五 |
| 京都大学整形外科学教室初代教授 松岡道治の事績、業績   | 廣谷速人 | 三六五 |
| ——第一報 京都大学整形外科学教室の創立         |      |     |

## 総説

|           |         |     |
|-----------|---------|-----|
| 三宅 秀とその周辺 | 佐々木 恭之助 | 四〇九 |
|-----------|---------|-----|

## 資料

|               |         |    |
|---------------|---------|----|
| 池田文書の研究 (二十七) | 池田文書研究会 | 四三 |
|---------------|---------|----|

## 追悼

|                   |      |     |
|-------------------|------|-----|
| 評議員 津山直一先生の御逝去を悼む | 蒲原 宏 | 四四〇 |
|-------------------|------|-----|

## 記事

|    |  |  |
|----|--|--|
| 消息 |  |  |
|----|--|--|

|             |       |     |
|-------------|-------|-----|
| 矢数道明先生顕彰碑建立 | 小曾戸 洋 | 四四三 |
|-------------|-------|-----|

## 例会記録

## 例会抄録

|                                  |       |     |
|----------------------------------|-------|-----|
| 昭和二十六年のBCG論争——武見太郎と日本学術会議        | 渡部 幹夫 | 四四五 |
| アーチボルド・ガロッドのパラタイム——先天代謝異常症の歴史    | 深瀬 泰旦 | 四四六 |
| 「バージニア・オルソン物語」執筆で得たGHQ看護改革に関する情報 | 大石 杉乃 | 四四八 |

大分県公文書館所蔵『昭和十五年監置精神病者に関する綴』解題

書籍紹介  
溝上國義編『日露戦争従軍記——軍医の陣中日記』

奥沢康正『眼病に効く温泉』

壬生町歴史民俗資料館『みぶ蘭学人あらわる』

日本学校保健会編『日本学校保健会八十年史』

篠田達明『徳川将軍家十五代のカルテ』

医史学関係文献目録(平成十五年、二〇〇三年)

順天堂大学医史学研究室編

橋本明 四九

鈴木昭三 四五

中西則子 四五

杉浦守邦 四五

《本号の表紙絵》

順天堂の木板診察券

昭和48年(1973)生家の荷物を整理していると、茶箆筒から縦9.2cm、横4.5cmの木板が見つかった。表には「順天堂」の焼印があり、裏には「第千九十四号 荏原郡池上村三百十七番地 蔵方治右エ門娘 きく 十八才」と墨書されている。

「きく」は私の祖父重五郎(明治10年生まれ)の叔母である。きくの姉が重五郎の母「よね」で嘉永5年(1852)生まれ。よねの長女が明治7年(1874)に生まれている。きくが18才の時は、明治初期、下っても明治20年以前であろう。

治右エ門の住所は当時「荏原郡安方村437番地」である。「荏原郡池上村317番地」は、きくの嫁ぎ先の住所と思われる。きくが載っている戸籍は、明治5年(1872)に作製された「壬申戸籍」を見れば判明すると思われるが、この戸籍は人権問題も絡んで、今は閲覧できない。

木板診察券はこれ以外に見つかっていないので、現存する唯一の木板診察券といえる。『順天堂史 上巻』編纂の折、小川鼎三先生から、載せたいので順天堂大学に借して欲しいと言われ、私はモノクロ写真を付けてお渡しした。

『順天堂史 上巻』刊行後、佐倉市教育委員会が複製を作り、その後、木板診察券は行方不明になっている。現在「旧佐倉順天堂記念館」に展示されている木板診察券は複製で、表の「順天堂」は焼印でなく、手書きという。

(蔵方 宏昌)